

からこんにちは！

小中学校

島前音楽会



▲合唱曲「民衆の歌」では、3年生8名がソロを歌い会場を盛り上げました



▲心をひとつに！5・6年生の「マイバラード」



▲3つのパートが一体となり、素敵なハーモニーを奏でました

10月21日（火）に島前音楽会が本校メインアリーナで開催されました。「みんなで、『楽しく』『協力して』『自分たちらしい』素敵な音楽を！」というスローガンのもとで、各校の児童生徒が素敵な合奏や合唱を披露しました。練習を通して培ってきた団結力や粘り強さを今後の学校生活にも活かし、様々な活動に前向きに取り組んでくれることを期待しています。

わたしは、合奏で鉄琴・木琴パートのリーダーをしました。毎回めあてを考えたり、ふりかえりをしてみるとみんなが練習する度に上手になっていて嬉しかったです。本番は今まで一番いい演奏ができました。合唱では、初めてアルトに挑戦しました。難しかつたけどみんなで練習を頑張ってきたので、本番はきれいな声で歌えました。来年は、今よりもっと上手に歌いたいです。

私は今回ソプラノパートのパートリーダーでした。今回の島前音楽会で、私が心に残ったことは「民衆の歌」です。最初は、聴いたことがない曲だし、難しそうな曲だなと思いすごく不安でした。しかし、ソロパートや楽器などそれぞれが何十回も練習したことでの、本番では全部の音が綺麗にまとまり、とても達成感を感じました。合唱曲の「カイト」も練習時間が少なくて、きちんと歌えるか不安でした。が、本番でしっかりとみんなで歌うことができたのでよかったです。



▲力いっぱいの合奏「威風堂々」

～児童・生徒の感想～

小学6年 福島 純怜

中学3年 山本 梨佳



西ノ島小中学校

地震体験車



9月24日（水）、地震の揺れを体験できる「地震体験車」が来校し、小学校全学年児童が乗車を体験しました。今回、震度4～6強の揺れを体感することができました。中には、南海トラフ地震を想定した揺れを体験した児童もいました。今回の体験を通して、強い揺れが起こった時、どのような感じになるのか、自分はどんな行動をとつたらよいのかを具体的に感じ、考えることができました。10月15日（水）には、地震を想定した避難訓練を実施し、地震が起こった時の備えについて、実践的に学ぶことができました。



▲揺れを体験しました



▲「ドキドキするなあ」

知夫中学校との交流 中学2年生

10月23日（木）、知夫中学校2年生4名を本校に招き、交流学習を行いました。

知夫中学校の生徒は、職場体験学習について発表し、西ノ島中学校の生徒は修学旅行の様子を紹介しました。知夫中学校の発表は、今後職場体験を控えている本校生徒にとって、とても興味深く参考になる内容でした。

一方、西ノ島中学校の発表では、京都での班別自主研修を中心に紹介し、クイズ形式も交えるなど、楽しくわかりやすい発表となりました。

今回の交流学習を通して、互いの学びを共有し合うとともに、普段なかなか交流する機会の少ない知夫中学校の生徒と親睦を深めることができました。生徒たちにとりて、今後の学びや地域とのつながりを考えるよい機会となりました。

～生徒の感想～

2年 福田 羽琉

知夫中学校と交流をして知夫村の問題などを知ることができてよかったです。職場体験学習を通じて問題を解決するために何をするべきかなどを発表していて良いと思いました。2年生になって初めての交流だったけれど、最初にやったアイスブレイクなどをみんな楽しそうにしていて良かつたし、お互いの発表をみんな真剣に聞くことができてとても良かったです。



▲クイズで盛り上がります

小学校

中学校